

Message

第 18 号

2016.3.1

=メッセージ=

島根県立島根中央高等学校
島根中央高等学校PTA広報委員会

「見えないものを見る目を大切に！」

島根中央高等学校PTA会長

福井 義信



暖冬の予想を覆す厳しい寒さの続いた冬もようやく終わり、春の気配を感じさせる季節となってきました。

3年生のみなさん卒業おめでとうございます。島根中央高校で過ごした3年間、どうでしたでしょうか。それぞれに様々な夢を持って入学してきた皆さんは、夢の実現に向け全力を尽くした3年間であったことと思います。夢が実現できた人、そうでなかった人、もいると思います。しかし、結果がどうであれ、全力でぶつかつたことが、皆さんを大きくそしてたくましく成長させてくれたことでしょう。

ここで忘れてはいけなことは、その皆さんを温かく見守り、支えてくださった先生や親友、友達など多くの人がいたということです。そしてこれからも、そばに居なくても、多くの人の思いや願いが皆さんに注がれていることを忘れないでほしいと思います。

もうじき野に生えてくるつくしんぼは、それぞれ1本ずつ生えているようですが、実は見えない土の中でしっかりとつながり合っています。一人でいる時も一人ではないのです。この見えない支えを

しっかりと感じる事ができたなら、皆さんの大きな力となると思っています。

さて、皆さんは、授業や部活動など様々な活動とおおして地域イベントなどに参加し、ボランティア活動を積極的にこなしてきました。地域に出向き、地域の人々とつながる中で、人の温かみを感じると同時に、地域のひと共と喜び合うことが出来たのではないのでしょうか。人と人とのつながりの希薄さを感じた昨今、島根中央高校で培った「人とつながる力」をこれからも大切に、社会に貢献できる人になってほしいと思います。



「学問のすゝめ」

島根中央高等学校 校長

福岡 俊行



三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと過ごした一年半、嬉しい時も悔しい時もいろいろありました。本当に素晴らしい時をありがとうございました。

卒業にあたり、皆さんに伝えたいことは、とにかくこれから元気で暮らして欲しい。そして目標に向かって充実した時を送ってほしい。失敗してもいい、若いうちにどんどんチャレンジしてください。それから町外・県外に出る人は、この高校で、この町で送った生活を支えたい。わが校も、この町も、ふるさとを支えてくれる若者たちの帰りを心待ちにしています。

さて、生徒会誌で高校での「学び」について書きました。でも、高校卒業以降も学び続けることが重要です。むしろそのほうが大切なのかも知れません。

少し前に、「学問のすゝめ」(福沢諭吉著)を東京神田の古本屋で買いました。「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」は有名な文ですが、恥ずかしながら他に何が書かれているのか、よく知りませんでした。まあ学問の必要性が書いてあるのだろうな、くらいの認識です。

読んでみて内容の幅広さに驚きました。学問の大切さにとどまらず、自由平等主義や独立自尊の精神、青少年は小さな成功に安んぜず大志を持てと、当時の国民のあり方が明解に語られています。明治初期の本であるのに現代にも通じ、先人の偉大さが生き生きと感じられます。

私が注目したのは、「事物を疑って取捨選択せよ」という話です。過去の通説を盲信せずに信疑を判断すること、何を信じ何を疑うかは選択の判断力が必要で、それは学問により養われるということです。

現代は情報にあふれる便利な社会ですが、情報の重要度は個人の判断です。見極める能力が必要なのは共通だと思っています。

福沢諭吉の精神を貫くのは、日本を西洋に劣らぬ近代国家にしようという熱烈な国への愛情です。私は、皆さんに、熱烈な郷里く(へ)、この町への愛情を持ってもらえたら幸いです。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。立派に成長されたお子様の姿をご覧になり、感慨もひとしおのこと存じます。この三年間本校にご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

卒業生へのメッセージ

卒業生の保護者のみなさんと担任の先生方より寄稿していただきました。

三年一組

新しい夢のスタートラインに立った君へ、卒業おめでとう。

険しい道だと思うけど、自分を信じ、努力を惜しまず、がんばれ。

これからも応援しているよ。

長いリハーサルは終わり、いよいよ本番です。

今までつちかったものを力にして自分の足でしっかりと立って歩いていくってください。

高校での経験がきつとこれからの頑張りを後押ししてくれそうです。

夢に向かって真つ直ぐ漕ぎだそう！

卒業おめでとう。

これからの我が人生、山も谷も楽しんで！どうも人生とは楽しいと思えば楽しいし、苦しいと思えば苦しいもののようです。頑固さも優しさも大切に♡

卒業おめでとう。

雨の日も雪の日も、3年間よく頑張りました。卒業しても島根のことを忘れず、まわりの人への感謝の気持ちも忘れず、頑張ってください。

(春菜子 母)

卒業おめでとう。

成果の出ない部活動でしたが、最後は自己ベスト、よく頑張りました。これから新たな夢に向かって走り続けてください。

あなたの笑顔大好きです！ずっと応援してるよ♡

(遥 母)

卒業おめでとう。

夢が叶うように努力、努力。頑張れ！応援してるからね。

卒業おめでとう。

これからも目標を持って色々なことにチャレンジしてください。いつも応援しています。



卒業おめでとう。

自分の夢に向かって、これからも頑張ってくださいね。応援しています。

卒業おめでとう！

自分の目指す目標に向かって、一歩一歩前進して行ってください。いつでも応援しています。

卒業おめでとう！

持ち前の明るさで自分らしく歩み、楽しい学生生活を送ってくださいね！

卒業おめでとう！

3年間無欠席で、よく頑張りました。これからの人生、凡事徹底を心にとめ、あなたらしく生きてください。

(多々良 父母)

卒業おめでとうございます。常に向上心を忘れず、目標を持つてお進みください。

卒業おめでとう。

部活動に生徒会にと、本当によく頑張りました。それにも良い仲間との出会いがあったからこそです。いつも感謝の気持ちを持って、あなたらしく突き進んで行ってください。いつも応援しています。

先生から贈る言葉

3年1組 担任

嘉藤 純也 先生

卒業おめでとうございます。それぞれが自分で切り開いた道を力強く歩んでください。壁に直面して悩んだときには、高校時代をともに過ごした仲間がきつと助けになることでしょう。みなさんの活躍を心から楽しみにしています。



三年三組

卒業！本当におめでとう。剣道を真剣にしている時、夢に向かって学習している時、とても成長を感じました！

これからも、七転八起の精神で頑張れ！応援しています。

(二輝 母)

卒業おめでとう。

自分の夢に向かって頑張ってください。ずっと応援しています。

卒業おめでとう。

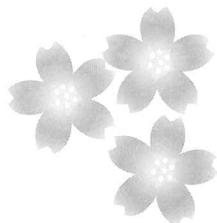
これからの自分の道、よく考えて決めてくださいね。いつまでも応援しています。

卒業おめでとう。

自分の目指す道に向かって、一生懸命頑張ってください。

卒業おめでとう。

新しい夢も待っています。無理をせずに自分の考えを信じていきましょう！あなたを応援する人は、たくさんいるから大丈夫。レッツゴー！

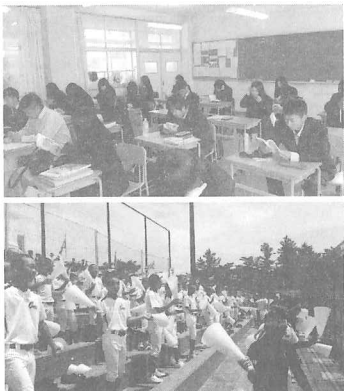


先生から贈る言葉

3年3組 担任

奥野 晴之 先生

卒業おめでとう。3組の皆さんの良いところは、①周りの人を気遣う心を持っている、②自分の気持ちに素直に従って行動する、ところだと思います。これらの人生の中でも、いつか誰かをかばい、助ける人になってほしいな、と思います。



三年二組

卒業おめでとう。春からの新生活に、期待と不安でいっぱいだと思いますが、私達はいつもあなたを応援しています。自分らしく、一歩一歩堅実に進んで行ってください。

(拓巳 父母)

卒業おめでとう。

毎日遠くまでよく通いましたね。あなたの夢を応援して下さった方々の気持ちを忘れずに、自分を信じ目標に向かって突き進んでください。



おかあさんは3年間毎日良く弁当を作りました。あなたも毎日良く残さず食べました。ありがとうございます。

卒業おめでとう！

夢に向かって努力と根性で、あなたらしく頑張ってください！

卒業おめでとう。

しっかり夢に向かって突き進め！いつでも応援してるよ。

卒業おめでとう。

思いやりと感謝の気持ちを忘れず、自分を大切に。

卒業おめでとう。

部活、勉強良く頑張った3年間！

出会いを大切に、目標に向かって、自分らしく、堂々と突き進め！

感謝・謙虚・誠実さを忘れずに！ (美幸 父)

卒業おめでとう。

何かをする前からあきらめるな！何事も挑戦だ。ガンバレ！

卒業おめでとう。高校卒業するまでには、たくさんの人に支えられたことに感謝の気持ちを持ってこれないでください。そしてこれからは、人の支えになれる人になるよう頑張ってください。

第65回全国高等学校PTA連合会大会岩手大会報告

会長 福井 義信

「未来圏からの風をつかめ！新時代を担う君たちと共に」をテーマに第65回全国高等学校PTA連合会大会岩手大会が、8月20日・21日の2日間、全国各地から約9500人が参加し開催されました。開会式は盛岡市の岩手産業文化センターと盛岡市アイスアリーナの2会場を映像でつなぎ、実施されました。

下村博文文部科学大臣も出席された開会式に引き続き、基調講演では、盛岡市出身の芝浦工業大学学長の村上雅人氏が、「夢高くして足地にあり」(We are the limit)をテーマに、また、特別公演では、盛岡市出身の映画監督、NHK大河ドラマ「竜馬伝」のろうに剣心で有名な大友啓史氏が「アドリブを生きる力」をテーマに講演がありました。分科会では『進路指導とPTA』『キャリア教育』の推進とPTA活動』に参加しました。子どもたち一人一人が、自分の個性や適性を充分に踏まえた夢の実現に向け、学校

での進路指導の役割は大変大きいものです。各地域の発表を聞くなかで、PTAの関わりとして学校との連携の大切さを感じました。

大会運営の関係者の中には被災された方もおられ、復興に向けたエネルギーを感じさせる熱気あふれる大会であったと思います。盛岡市内では、建物や道路には東北大地震の傷跡は感じられませんでした。また、多くの人が避難生活を強いられた、また仮校舎で授業をしていた高校もあると聞き、改めて震災の被害の大きさを感じると同時に平和な日常があることの有難さを感じました。この大会へ本校からは、俵先生と私の2名で参加させていただきました。盛岡への道程は遠く、ハードスケジュールでしたが、県内の他の高校との情報交換や、交流の図れた有意義な時間となりました。ありがとうございました。

夏祭りパトロール

生活指導委員会

今年度も生活指導委員会の活動の一環として、地域の夏祭りのパトロールを行いました。この活動は、夏祭りという地域行事への参加を通して、子供たちの地域社会への関わりをPTAとして支援し、見守ることを目的として行っています。

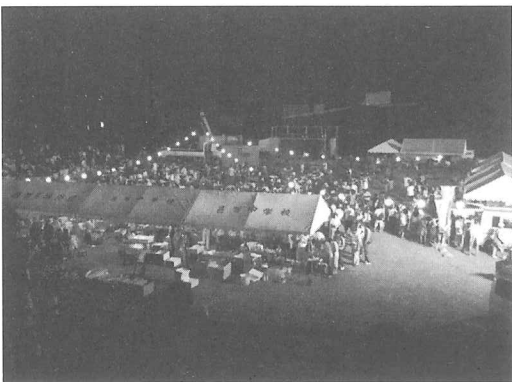
今年は、7月25日(土)に開催された川本町の「ええなまつりかわもと」と美郷町の「美郷夏祭り花火大会」においてそれぞれパトロールを実施しました。川本町のパトロールは、保護者6名、教職員6名の参加がありました。好天にも恵まれ、花火大会には多くの人出であったように思います。また、美郷町のパトロールには、保護者1名と教職員3名の参加がありました。いずれの会場においても、行き交う島根中央高校生や保護者の方、さらには島根中央高校の卒業生、地域の皆さんから「こんばんは」という気持ちの良いあいさつをたくさんもらいました。夏祭りに楽しく参加する高校生たちの楽しげな様子、和やかな表情を垣間見ることができたひと時でした。

夏の環境整備に参加して

生活指導委員会委員長 瀬上 克司

8月9日(日)に、奉仕作業をPTA生活指導委員会の主催により実施し、早朝から多くの保護者の皆さんと先生方にご協力いただき、校舎周辺の草刈や校庭の除草作業を行いました。

参加者の皆さんには作業のための草刈り機、鎌や熊手等を持参していただき、二時間の作業時間でしたが、献身的なご奉仕により2トントラック一杯の成果を上げ、学校周辺が大変きれいになりました。多くの保護者の皆さんの



参加をいただき、本当にありがとうございました。本奉仕作業は夏場の日中気温の上がる時間帯を避けるため、早朝からの作業となり、遠方からご参加いただく保護者の皆さんにはご負担をお掛けしております。そのような中、おかげさまで気持ちよく2学期を迎えることができました。参加いただきました保護者の皆様、先生方、本当にありがとうございました。



「学園祭バザー」に参加して

的場 剛

今年も学園祭2日目にPTA会員の有志によるバザーが実施されました。前日から材料の準備などがあり、当日は朝から焼きそば用の野菜を炒めたり、おにぎり作り、ワインナーのポイルなど、先生も交えて皆さんと一緒にする作業は楽しかったです。

この日は午前中に学級の合唱コンクールがあり、会場が離れているので進行が分からないのが難点ですが、自分たちの子供の番あたりには見に行くこともできました。

午前の部が終わるといよいよ本番です。鉄板で大量の焼きそばを炒めるのがメインですが、OBの応援もあり難なくクリア、冷やしうどんやワインナーなどたくさん用意をしました。完全には至らなかったです。もう少し保護者の来場があったらいいなと感じました。こういうところに参加すると、普段会えない人たちと話ができた、我が子はもちろんですが、他の生徒たちの様子を見ることができるところから、とても楽しいですよ。



来年も準備から参加される方がおられると思いますが、当日だけでも大丈夫です。待つてますよ！

球技大会
応援

「餅つき」に参加して

島田 たくみ

10月21日の球技大会にあわせて「餅つき」が行われました。

去年と今年、2年続けて参加させていただきました。今年もOGの岡田さんの大！大！協力のおかげで下準備からの段取り等がスムーズに進み、慌てることなく、皆で和気あいあいと楽しく、大量のお餅を作り上げることができました。卒業される3年生には桜入りの祝い餅を作りました。子供達の驚異的な食欲に圧倒されながらも嬉しそうにしている顔や美味しそうに食べてくれる顔を見ると本当に参加して良かったと思いました。これぞ親の醍醐味です！！



普段、子供からの話を聞くだけの学校の様子も行事に参加することで分かる事もありました。又、他の地域の保護者の方たちと交流することができるともPTA活動の良いところだと思えます。島根中央高校は親子、先生方との距離がとても近く、何でも話し合える環境だと思います。これからは沢山の保護者の方々に行事に参加していただき、この「楽しさ」「居心地の良さ」を味わってもらいたいです。

平成27年度 学園祭PTAバザー及び球技大会応援餅つき経費実績報告

PTA会員の皆様のご協力により、PTAバザー・球技大会応援餅つきを今年も盛況のうちに実施することができました。ありがとうございました。経費に関して左記のとおり報告します。

活動項目	科目	金額	備考
学園祭PTAバザー	収入 売上金	136,500	冷やしうどん・焼きそば・おにぎり・フランクフルト・お茶・ジュース
	支出 経費	103,151	食材・容器・ガス代・備品借料
球技大会応援餅つき	支出 経費	16,997	食材・容器・ガス代・備品借料
差し引き 収益		16,352	生徒会会計へ繰り入れ(助成)する。
生徒会への助成金			学園祭収益金から16,000円を助成する。
島根中央高校PTA学園祭実行委員会預金残高(平成28年2月18日現在)		159,666円	

お忙しい中、多くのPTA会員の皆様方にご参加いただきました。また、年々参加者数も増えており、また、生徒たちも大いに楽しみにしているイベントです。次年度以降も機会がありましたら、ぜひご参加ください。

なお、このイベントの収益の一部を生徒会会計へ繰り入れ、活動助成金として活用してもらうことになりました。

人権教育講演会

を終わって

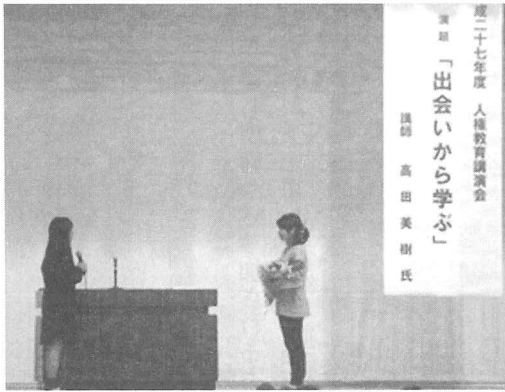
保健・人権教育研究部

山本 至夫

昨年十月二十七日、本校体育館で、「出会いから学ぶ」と題して人権教育講演会を開催しました。講師は、鳥取県西部からおいでいただきました、高田美樹（たかた みき）さんです。高田さんは、被差別部落にお生まれになり、そこで様々な被差別体験をされました。そして、小学校、中学校の地区学習会や、高校の社会問題研究部で様々な社会問題について学ばれました。高校卒業後、教員を志して大阪の大学へ進学され、学



内に部落解放研究会を立ち上げると同時に、所属サークルで脳性麻痺の女性の生活支援をとおりして障がい者の差別問題について学ばれました。大学卒業後は東京の企業に就職し、店長職を経験したのち、退職して地元へ戻られました。介護職を経て小学校的養護助教諭。現在は子育てをしながら鳥取県西部地震展示交流センターに勤務していらつしやいます。講演会では、ご自身の被差別体験を交えながら、生徒に伝わりやすいように話し方も工夫され、ざつくばらんに語ってくださいました。生徒の感想には、「差別される側ではなく、差別する側に大きな問題があることがよくわかりました。」「差別とは、人と人と



の関係断ち切ることであり、とても悲しいことです。」「何かに苦しんでいる人がSOSを発信しているとき、そのシグナルをくみ取ってあげることがとても大切だと思いました。」などと感想を述べていました。おわりに、昨年度からPTAの研修委員会と協同し、この講演会を開催することになりました。おかげをもちまして、昨年以上に川本町、PTA会員および他校の人権・同和教育担当者等、校外からの参加者においでいただくことができました。今後この活動、講演会をととして生徒の人権意識の高揚と、あらゆる人権問題の解決に向けて、人権・同和教育を推進して参りたいと想います。

お知らせ

「まちキャン成果発表会」

平成28年3月4日（金）

13:40 ~ 16:20

悠昌ふるさと会館

マルチホール

※「まちキャン」

IIまちごとキャンパス学習の略地域創造コースと現代ビジネスコースの2年生が、地域の施設・企業

等において週1回の就業体験実習を1年間継続して行います。生涯学習やキャリア教育の視点を取り入れ、生涯を通して豊かな生活を送るための基礎となる力、地域社会のリーダーとして活躍できる素地となる力の育成を目指しています。



「吹奏楽部」

チャリティコンサート

平成28年3月20日（日）

13:30 開場

14:00 開演

悠昌ふるさと会館大ホール
（入場料）無料

たくさんの皆様のご来場お待ちしております。



編集後記

卒業式を迎え、4月から3年生はそれぞれが選んだ道を歩いていくこととなります。1、2年生も新入生と共に新たな気持ちで自分の目標に向かっていくことでしょう。

本号では3年生の保護者の皆さんからいただいた「卒業生のメッセージ」を掲載するなど、たくさんの方々のご協力により、とても充実した紙面にすることができました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

これからも広報委員会では、皆さんと学校とのつながりが深まりますよう学校情報を親しみやすい紙面でお届けしていきます。今後とも「Message」をよろしくお願いいたします。



広報委員